

ランニングマン春がゆく!



第58号

## 全国の702自治体が 「2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロ」を表明

2020年10月に菅首相が、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロとする「カーボンニュートラル宣言」をした後、山梨県を皮切りに京都市、東京都が表明を行い多くの地方自治体がそれに続く動きをみせ、2022年5月31日時点で702の地方自治体が(環境省発表)カーボンニュートラル宣言を行っています。

カーボンニュートラルに向けた取り組みが活発化している一方で、課題も表面化し始めています。実際のところ、2050年までにカーボンニュートラルを達成することは、かなり挑戦的な目標であると言われています。

環境省のカーボンニュートラルに向けた基本方針は、

- ①「省エネによるエネルギー消費量の削減」
- ②「再エネ導入などによるエネルギーのカーボンニュートラル化」
- ③「森林吸収に代表されるカーボンオフセット」

の3点で構成されています。

那珂川市の土地や自然環境などを勘案し、導入ポテンシャルが高い③の森林吸収によるカーボンオフセットが最も有効な選定と考え、今後那珂川市にある森林を計画的に整備し、カーボンオフセットができる環境を整え、30年後のカーボンニュートラルが無理なく達成できるように今回の一般質問で提案致しました。

カーボンニュートラルは誰もが経験したことのない壮大な取り組みです。しかし、カーボンニュートラルを地方自治体の成長戦略の機会と捉え、地域の特性に合った戦略を立案する事が地方議会議員に求められていると考え、これからも議会活動に取り組んで参ります。

逃げない・ぶれない・わかりやすい議会活動 春田ともあき  
《Facebook やっています 春田智明→検索》

春田ともあきブログ  
ランニングマン春がゆく



■ 最後までお読み頂き感謝申し上げます。

那珂川市議会議員

は る た

# 春田ともあき

あなたの声を!  
あなたの思いを!  
市政に届けます!



## 春田ともあき事務所

福岡県那珂川市中原6-13-21-505

TEL/FAX:092-952-1431

E-mail:haruta@ari.bbiq.jp

http://haru3.net

ご意見、ご感想などございましたらご連絡下さい。